

「日韓両国における普遍主義論争」研究会

企画趣旨

日本ではユニバーサルデザインが好感をもって受け取られる一方、ここ数年、普遍主義的な給付に対する攻撃も強まっています。他方、同じ時期の韓国では、福祉国家や社会政策における普遍主義を擁護する議論が台頭してきました。日韓両国の対照的な状況を明らかにしながら、今後の日本・東アジアの社会政策のありかたを考える機会とするため、下記の研究会を開催します。

プログラム・概要

■ プログラム

- 司会: 武川正吾(東京大学教授)
- 講演1 発題者: 金淵明(中央大学教授)
「韓国における普遍主義論争(仮)」
- 講演2 発題者: 平岡公一(お茶の水女子大学教授)
「日本における普遍主義論争(仮)」
- 質疑応答・討論

※通訳あり



■ 概要

- 主催: 社会政策関連学会協議会
- 日時: 2012年8月4日(土曜日)1400-1700
- 場所: 東京大学法文1号館215教室(参加人数が増えた場合は教室変更の可能性あり)

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_01_01_j.html

参加申し込み方法

どなたでも参加していただけます。資料・会場の準備の都合上、参加希望を social2008@live.jp まで、ご連絡ください。